

## 別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) ローム・ワコ一株式会社		住所 (法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 714-8585 岡山県笠岡市富岡100番地	
本票作成	部署名 : 管理部 管理課 環境G			
主たる業種	分類コード	28	業種名 : 電子部品・デバイス・電子回路製造業	
事業の概要	LSI、ダイオード、発光ダイオード、及び半導体レーザーの製造			
県内の主な工場等	番号	工場等の名称	所在地	
	①	第二工場	岡山県笠岡市富岡55番地	
	②	第一工場	岡山県笠岡市富岡100番地	
	③	管理棟	岡山県笠岡市富岡100番地	
	④	厚生棟	岡山県笠岡市富岡100番地	
	⑤	ロジステックセンター	岡山県浅口市鴨方町益坂75番地	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 (●工場等の数) 5 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台			
温室効果ガス排出量	基準年度(令和5年度)	(令和6)年度排出量	目標年度(令和7年度)	
	41,451 t CO <sub>2</sub>	43,418 t CO <sub>2</sub>	46,270 t CO <sub>2</sub>	
	番号	工場等の名称	(令和6)年度排出量	
	①	第二工場	41,271 t CO <sub>2</sub>	
	②	第一工場	3,149 t CO <sub>2</sub>	
	③	管理棟	90 t CO <sub>2</sub>	
主な工場等の排出量	④	厚生棟	168 t CO <sub>2</sub>	
	⑤	ロジステックセンター	786 t CO <sub>2</sub>	
			t CO <sub>2</sub>	
削減目標の達成状況	計画期間 : 令和6年度 ~ 令和7年度 (2箇年度)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 総排出量基準	(6)年度削減実績	目標削減率	目標達成
	<input type="checkbox"/> 原単位基準	△ 4.7 %	△ 11.6 %	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達
(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容	原単位当たり排出量		
		基準年度	(6)年度	目標年度
		CO <sub>2</sub> /( )	CO <sub>2</sub> /( )	CO <sub>2</sub> /( )
(該当事業者のみ記入)				
ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和6年度)	達成率等

### 【削減状況の自己評価】

第一工場では期初より再生可能エネルギーを導入したことにより、CO<sub>2</sub>排出量を「0」とすることができた。第二工場についても、PFC除害装置を1台導入、省エネ機器への更新を実施したことによりCO<sub>2</sub>排出量を削減することができた。

しかし、2024年度生産量が2023年度比で5%増加したこと、電力会社の変更により、係数が上がったことにより、目標が未達となった。(2023年度 : 中国電力0.000537⇒2024年度 : 丸紅新電力0.000577)

第一工場は全量再エネ導入済。

**【推進体制】**

- ・省エネ法に基づくエネルギー管理統括者を中心としたエネルギー管理体制を整備
- ・環境保全対策委員会(責任者：管理部 管理課 環境G 担当者)を毎月開催し、社内全部門の環境目標及び結果をフォロー
- ・グループ企業全体でのPFCガス由来のCO<sub>2</sub>削減活動
- ・グループ企業全体(海外工場含む)での再生可能エネルギーの導入計画
- ・2025年度よりエネルギー費削減プロジェクトの立上げ。

**【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】**

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
第二工場	<p>(令和6年度実施分)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・PFC除害装置設置1台：(459.6t-CO<sub>2</sub>/年)</li> <li>・再生可能エネルギーの導入：(3,149.00t-CO<sub>2</sub>/年)</li> <li>・余剰窒素使用によるコンプレッサー電力費削減：(277.00t-CO<sub>2</sub>/年)</li> <li>・マニュアルテープ剥がしVACポンプ電力費削減：(2.26t-CO<sub>2</sub>/年)</li> </ul> <p>(今後実施予定分)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・再生可能エネルギーの導入：(4,451.01t-CO<sub>2</sub>/年)※本件のみ第一工場</li> <li>・エネルギー費削減プロジェクト発足による全社省エネ活動の開始(484.83t-CO<sub>2</sub>/年)</li> <li>・インバーターボ冷凍機の導入：(318.39t-CO<sub>2</sub>/年)</li> <li>・歩留まり改善による電力量削減：(28.02t-CO<sub>2</sub>/年)</li> </ul>

**【森林保全等吸収源対策への取組】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【再生可能エネルギーの導入】**

県内での取組	無	
その他	有	1工場で非化石証書の購入による再エネ導入

**【その他特記事項】**

- ・冷暖房設備の使用電力低減のため、クールビズ・ウォームビズ運動の実施(エアコン設定温度 夏26°C、冬20°C)
- ・岡山県の実施するライトダウンキャンペーンへの参加
- ・第一工場は全量再エネ導入済